# 令和4年度袖ケ浦市郷土博物館事業実績

### ①博物館協議会

博物館法第20条に基づいて博物館の運営に関し館長の諮問に応じ、博物館の各種事業企画等とともに、新たな博物館活動の指針となる『袖ケ浦市郷土博物館の使命ーそではく35の展望ー』の策定について審議しました。

	時期・内容	人数
第1回博物館協議会	令和4年7月21日(木) 令和3年度郷土博物館の運営に関する点検と評価について 令和4年度郷土博物館の運営に関する点検と評価における目 標値について ほか	9人
第2回博物館協議会	令和4年11月18日(金) 『袖ケ浦市郷土博物館の使命ーそではく35の展望ー』の運用 に伴う郷土博物館の使命等の見直しについて 今後の博物館事業の展望について ほか	7人
第3回博物館協議会	令和5年2月28日(火) 博物館協議会委員長・副委員長の選出について 令和4年度郷土博物館事業の成果と課題について 令和5年度袖ケ浦市郷土博物館経営方針及び重点施策(案)並 びに令和5年度事業計画(案)について ほか	8人

#### ②博物館運営事業

博物館活動を円滑に遂行するための各種事務、並びに千葉県博物館協会・君津地方公立博物館協議会等の各種関係団体との情報交換・調査研究・研修等を行いました。

· 君津地方公立博物館協議会研修会

12月21日(水) 第1回『市原歴史博物館「I'Museum Center」視察』

1月5日(木) 第2回「ふなばし三番瀬環境学習館視察」

3月10日(金) 第3回「博物館におけるデジタル発信について」

講師:北海道地図株式会社 河東 優 氏 鎌田 悠介 氏

· 千葉県博物館協会研修会

1月19日(木) 「これからの博物館について~改正博物館法などの博物館に関わる法律を読み解く~」

講師:文化庁文化戦略官/博物館振興室長 井上 卓己 氏

· 関東地区博物館協会研究会

6月9日(木) 第1回『なぜ「歴史館」なのか?―「茨城県歴史館」誕生の背景―』

講師:茨城県立歴史館 史料学芸部歴史資料課 特任研究員 永井 博 氏

10月19日(水) 第2回「植物標本デジタル画像化で広がる活用方法」

講師:兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授 高野 温子 氏

#### ③調査研究事業

地域の歴史に関する資料の収集・保存等の調査や企画展に関する調査を行うとともに、学芸員の個別調査研究を進め、調査の成果を展示や教育普及事業等に活用することができました。

- ・袖ケ浦市の縄文時代・弥生時代に関する調査
- ・袖ケ浦市内の生物に関する調査
- ・中世荘園に関する調査
- ・旧石器時代・古代の植物利用の調査研究に関する調査 ほか

## ④教育普及事業

地域に根ざした博物館活動、市民の学習意欲に応えられる博物館活動の一環として、各種講習・講座の充実を図りました。ミュージアム・フェスティバルや自然と歴史の散策会等、コロナ禍において規模の縮小や中止していた事業についても、感染症対策を講じた上でほぼ通常通り開催することができました。

また昨年度に引き続き、上総掘りの技術を後世に残すため、技術伝承用の映像記録を作成しました。

★博物館講座「袖ケ浦学」 (5回) 歴史・民俗分野を主としながらも、多角的に「袖ケ浦」 に迫る内容としました。	4月~3月	一般
第 162 回(友の会記念講演会)「弥生農耕の実像を探る」 講師:大谷 弘幸 氏	4月24日(日)	34 人
第 163 回「頼朝がたどった道」 講師: 笹生 浩樹氏(菱川師宣記念館 館長	8月28日(日)	35 人
第 164 回「房総の富士講と富士塚」 講師: 髙橋 克氏(江戸川大学教授)	11月5日(土)	52 人
第 165 回「そではく冬のバードウォッチング」 講師:大島 健夫氏(千葉市野鳥の会会長)	2月12日(日)	18 人
第 166 回「横田郷・小坪館を歩いてみよう」 講師:葛田 昌也氏	3月11日(土)	18 人
	合計	157 人
★第 25 回ミュージアム・フェスティバル 郷土博物館開館が 11 月 29 日に開館 40 周年を迎える ことから、記念事業も兼ねて 11 月に世代を越えた市民 各層のふれあいの場として開催しました。袖ケ浦高校吹 奏楽部によるミュージアムコンサートや、コースター作 りや土器作り等各種イベントを開催し、特に体験イベン トは多くの親子連れで賑わいました。	11月 26日(土) 11月 27日(日)	1,173 人
★自然と歴史の散策会 県内外の史跡・博物館等を見学し歴史に親しむとともに、市民の交流の場として事業を展開しています。新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、友の会会員の学習および親睦を深める講座として1回開催しました。	1月26日(木)	11 人

★夏の子ども向けイベント		
夏休みジュニア学芸員体験「上池いきもの調査隊!」 (博物館実習関連事業 上池周辺の水中の生き物の捕獲・調査)	7月30日(土)	7人
★博図公連携事業等(公民館等体験事業、出前講座等のアウトリーチ)	通年	
市民会館子どもチャレンジ教室「万葉植物園を探検」	6月18日(土)	17 人
袖ケ浦市民会館・平川公民館乳幼児家庭教育学級「自然 を探そう!みんなでお散歩」	7月9日(土)	22 人
袖ケ浦公園管理組合 袖ケ浦公園動植物観察会	中止 (COVID-19 対応)	
総合教育センターなつやすみ調べ学習相談会(歴史・郷土、生物)	7月27日(水)	8人
市特別支援教育部研修(たたき染め)	7月28日(木)	22 人
わんぱくクエスト (たたき染め・ナイトミュージアム・ 旧進藤家住宅宿泊)	7月28日(木)	23 人
わんぱくクエスト(館内見学・ナイトミュージアム・コロネードおよび旧進藤家住宅宿泊)	7月29日(金)	23 人
わんぱくクエスト(館内見学・火おこし体験)	7月30日(土)	7人
中川小学校教職員研修(横田郷遺跡)	8月19日(金)	16 人
市民会館地域人材育成講座「袖ケ浦駅前と奈良輪のまちーその発展の歴史に学ぶー」	10月16日(日)	12 人
退職校長会研修会(平岡地区の歴史探訪)	10月18日(火)	9 人
根形公民館地域発見講座(たたき染め)	10月20日(木)	11 人
平岡公民館シニアセミナー (平岡地区散策)	11月2日(水)	18 人
真光寺 川原井城跡ツアー	11月3日(木)	35 人
市民会館地域人材育成講座『袖ケ浦北口3kmウォーキング~奈良輪及び袖ケ浦駅前の「道」を歩む』	11月19日(土)	10 人
平岡公民館ハッピータイム(勾玉づくり・土器観察等)	11月19日(土)	28 人
根形公民館地域再発見講座『根形周辺の「鎌倉街道」を歩こう』	11月30日(水)	21 人
安房学講座「房総の熊野信仰-西上総と安房を中心に -」	12月11日(日)	62 人
社会教育推進員全体研修会「地域を支える社会教育とその役割」	12月20日(火)	19 人
安房学講座「望陀布と古代・房総の紡織」	2月5日(日)	72 人
海城サミット 2023 in Chiba(海城に関する歴史トーク)	2月19日(日)	120 人
千葉県立中央博物館連続講座「ジュニア自然誌研究クラブ」(袖ケ浦公園の野鳥観察)	3月4日(土)	20 人

波岡歴史講座「房総の熊野信仰-西上総編-」	3月7日(火)	10 人
	合計	578 人
★考古学専門講座の開催 (全4回)	10 月~2 月	
そではく考古学講座〜弥生時代研究最前線〜(第1回) 講義「弥生時代の始まりは稲作からか」 講師:郷土博物館 西原崇浩	10月15日(日)	17 人
そではく考古学講座〜弥生時代研究最前線〜(第2回) 講義「房総半島の弥生時代」 講師:千葉市教育新興財団 小林 嵩氏	12月3日(日)	21 人
そではく考古学講座〜弥生時代研究最前線〜(第3回) 移動教室:神奈川県横浜市大塚・歳勝土遺跡(ボランティア解説)、横浜市歴史博物館(自由見学)	1月15日(日)	22 人
そではく考古学講座〜弥生時代研究最前線〜(第4回) 講義「そでがうらの弥生時代」 講師:袖ケ浦市教育委員会 生涯学習課 助川 諒	2月5日(日)	22 人
	 승計	82 人
★その他各種普及事業 市民学芸員や博物館友の会のワークショップや単発的 な各種講座等を開催しています。	通年	
【市民学芸員主催事業】子どもの日イベント「万葉植物 園であそぼーよ!」	5月5日(木)	233 人
親子で海苔すき体験会ー袖ケ浦の海苔づくりをしろう - (令和3年度特別展「かつて見た袖ケ浦の海 -海から見つめる袖ケ浦の100年-」関連)※前年度延期事業 講師:鈴木 優氏	5月8日(日)	18人
「盤図干潟を知ろう! 干潟の生き物観察会」 講師:盤洲干潟をまもる会	6月26日(日)	20 人
開館 40 周年記念企画展「富士山一畏れ・敬い・憧れー」 内覧会	9月30日(金)	29 人
開館 40 周年記念企画展「富士山一畏れ・敬い・憧れー」 関連事業 展示解説会(第1回)	10月8日(土)	15 人
開館 40 周年記念企画展「富士山一畏れ・敬い・憧れー」 関連事業 展示解説会(第2回)	11月26日(土)	5 人
開館 40 周年記念企画展「富士山一畏れ・敬い・憧れー」 関連事業 展示解説会(第3回)	11月27日(日)	12 人
開館 40 周年記念企画展「富士山一畏れ・敬い・憧れー」 関連事業 展示解説会 (第4回)	12月10日(土)	10 人
企画展Ⅲ「袖ケ浦の美術Ⅱ 傘寿記念 辻元大雲回顧書 展」オープニング式典	3月25日(土)	60 人
企画展Ⅲ「袖ケ浦の美術Ⅱ 傘寿記念 辻元大雲回顧書 展」関連事業「ワークショップ『筆であそぼう!』」 講師:辻元 大雲氏	3月26日(日)	27 人

【市民学芸員協働事業】「お飾り作り」と古民家のメン テナンスボランティア	12月17日(土)	2 人
ミュージアム・フェスティバル「縄文土器をつくろう!」 土器焼き 講師:友の会土器作りの会	2月4日(土)	17人
	合計	173 人
★上総掘りの技術記録映像制作 国庫補助事業「民俗文化財等伝承・活用事業 上総掘りの技術」は令和 2~5 年の期間に実施し、令和 3~5 年度の 3 か年で上総掘りの技術を後世に伝承し継承するための映像記録を制作します。(各年 1 本制作) 今年度は関連講座として上総掘り体験講座と、単発で掘削体験講座を開催しました。	9月~3月	
上総掘り体験講座(第1回)「掘削準備/掘り始め」 講師:上総掘り技術伝承研究会	10月1日(土)	6人
上総掘り体験講座(第2回)「掘削と浚渫1」 講師:上総掘り技術伝承研究会	10月9日(日)	5 人
上総掘り体験講座(第3回)「掘削と浚渫2」 講師:上総掘り技術伝承研究会	10月16日(日)	3 人
上総掘り体験講座(第4回)「掘削と浚渫3」 講師:上総掘り技術伝承研究会	10月23日(日)	4 人
上総掘り体験講座(第5回)「挽回作業について」 講師:上総掘り技術伝承研究会	10月29日(土)	5人
上総掘り体験講座(第6回)「竹通・塩ビ管をつくる」 講師:上総掘り技術伝承研究会	11月12日(土)	5 人
上総掘り体験講座(第7回)「ミュージアム・フェスティバル」 講師:上総掘り技術伝承研究会	11月26日(土) 11月27日(日)	3人
上総掘り体験講座(第8回)「挽回作業」	12月3日(土)	5人
上総掘り体験講座(第9回)「樋の挿入と仕上げ」 講師:上総掘り技術伝承研究会	1月21日(土)	1人
上総掘り掘削体験講座(第1回) 講師:上総掘り技術伝承研究会	10月26日(水)	6 人
上総掘り掘削体験講座(第2回) 講師:上総掘り技術伝承研究会	11月3日(木)	6 人
上総掘り掘削体験講座(第3回) 講師:上総掘り技術伝承研究会	11月9日(水)	雨天中止
	승計	49 人
★上総掘り技術伝承研究会の活動支援 例年は博物館水のふるさと内で掘削等の活動をしていますが、令和4年度は、昨年度に引き続き博物館が国庫補助事業として主催する「上総掘り体験講座」へ講師として参加してもらいました。	通年	会員 17 人

★友の会活動への支援 7 グループ(凧の会・土器作りの会・仏像を学ぶ会・何でも有り会、古文書いろはの会、機織りの会、盆栽愛好会)が自主的に活動しています。 令和4年度は自主活動のほかに、昨年度に引き続き館との協働事業として「もっとしりたい講座」を実施したほか、会報「友の会だより」51・52号を発行しました。	通年	会員 60 人
【友の会協働事業】もっと知りたい講座「巨樹・古木が育つ場所 千葉県の巨樹・古木の森づくり」 講師:NPO 法人樹の生命を守る会 副理事長伊東 伴尾氏	12月11日(日)	53 人
【友の会協働事業】かずさの国凧あげフェスタ	12月18日(日)	78 人
【友の会協働事業】袖ケ浦市郷土博物館友の会「凧の会」 新春凧揚げ会	1月9日(月・祝)	150 人
	合計	281 人

## ⑤地域資料管理活用事業

館蔵資料(古文書等)の台帳作成及び整理や閲覧対応(デジタル公図を含む)のほか、収蔵資料の保存修復処理及び埋蔵文化財写真のデジタル化を行いました。収蔵環境の維持と整備にも努め、資料保存のための燻蒸処理、虫害等防止のための館内環境整備を行っています。また、会計年度任用職員を雇用し、収蔵庫の資料整理を行いました。さらに、これら博物館の収集・収蔵資料の整理・情報化の成果と、市民による調査研究等を発信するため、『袖ケ浦市史研究』第21号を刊行しました。

- ・奈良輪漁組史料の保存・修復(42点)
- ・収蔵庫の資料整理及び適切な資料の保存
- ・収蔵資料の調査研究
- ・ 企画展開催に伴う収蔵民具及び古文書等の調査研究
- ・袖ケ浦市史研究第21号編纂に伴う調査研究(奈良輪漁組史料、石川貞庵の診断書 ほか)
- ・収蔵資料のホームページでの公開
- ・ホームページの更新、SNS による情報発信
- ・古文書等表題データベース作成

#### ⑥博学連携事業

博物館が学校と連携し、学校教育の中で、博物館の施設や資料を活用することで、子どもたちの経験値向上と郷土愛の育成を図りました。市内小学校3年生の昔の生活体験、6年生の歴史体験のほか、小学生向け常設展示ワークシートの作成や、校区の史跡についてのテーマ学習等総合的な学習の時間に対応したアウトリーチを実施しました。また、体験学習等への市民学芸員(ボランティア)の参加により、大人も子供も育つ世代間交流の場としても機能しています。

校外学習支援	通年	市内の小学校 13 校 677 人
実物資料貸し出し	通年	2件16点
学習相談	通年	17 件
教員対象研修の実施	通年	1 回
学校向けワークシートの作成・活用	通年	3 回
アウトリーチ活動(出前展示・出前授業)	通年	5 件 696 人
学校図書館との連携促進(物流システムの活用)	通年	2件5冊
博物館実習生受入	通年	2 校 2 人

# ⑦展示更新推進事業

市民の知的要求に応え、リピーターの確保に努めるため、企画展 3 回・ロビー展 5 回を開催しました。企画展 II は開館 40 周年記念企画展として、ワーキンググループを組織し市民学芸員と協働で実施しました。また、ロビー展では博物館企画展の足跡をたどるポスター展や、市民学芸員郷土を学ぶ会メンバーによる自主企画展等を行いました。さらに、付属施設となる旧進藤家住宅では、友の会盆栽愛好会による盆栽展や市民学芸員による雛飾り展示などで施設の有効活用を図りました。

なお、アクアラインなるほど館は受付を配置せず、見学要望がある時のみ開館しました。

★常設展 本館では、映像・歴史・民俗・昭和のくらし・上総掘 り・国史跡山野貝塚各部屋の展示及び情報提供によっ て、袖ケ浦市のくらしの移り変わりなどを理解しやすい	本 館	22,221 人
ものとしました。アクアラインなるほど館・旧進藤家住宅・万葉植物園等の屋外展示施設の有効活用を図っています。 また、市民の知的要求に応え、リピーターの確保に努	アクアライン なるほど館	442 人
めるため、歴史展示室の中世コーナーおよび1階水槽周辺への展示の追加を実施したほか、袖ケ浦公園利用者に向けてとアクアラインなるほど館前に野鳥に関する展示を追加しました。	旧進藤家住宅	14,653 人
	合計	37,286 人
★特別展・企画展		
企画展 I 収蔵資料展「くらだし・おひろめ 2022」	4月30日(土)~ 7月30日(日)	5,062 人
開館 40 周年記念企画展「富士山-畏れ・敬い・憧れ-」	10月2日(土)~ 12月18日(日)	5,977 人
企画展Ⅲ「袖ケ浦の美術Ⅱ 傘寿記念 辻元大雲回願書	3月25日(土)~	1,106 人

展」	3月31日(金) 【会期3月25日(土) ~4月16日(日)】	(3月31日 現在)
	合計	12,145 人
★本館ロビー展示・ミニ企画展		
タイムカプセル収蔵品展示 (本館ロビー展示)	4月16日(土)~ 5月20日(日)	2,625 人
ポスターでふりかえるそではくの 40 年 (本館ロビー展示)	1月5日(木)~ 2月3日(金)	1,378 人
友の会「盆栽愛好会」早春花展(旧進藤家住宅)	4月22日(金)~ 4月24日(日)	332 人
友の会「盆栽愛好会」秋季盆栽展(旧進藤家住宅)	10月28日(金)~ 10月30日(日)	432 人
市民学芸員郷土を学ぶ会 自主企画展示「盃状穴調査グループ調査報告」(特別展示室前通路パネル展示)※令和3年度継続事業	4月1日(金)~ 4月10日(日) 【会期1月22日(土) ~4月10日(日)】	1,064 人
市民学芸員郷土を学ぶ会 自主企画展示「鎌倉街道」 (本館ロビー展示)	6月4日(土)~ 7月18日(月・祝)	4,737 人
市民学芸員葉月の会 自主企画植物画展『ソデフローラ IX』(本館ロビー展示) ※令和3年度継続事業	4月1日(金)~ 4月10日(日) 【会期3月27日(日) ~4月10日(日)】	1,064 人
市民学芸員葉月の会 自主企画植物画展『ソデフローラ 10』(本館ロビー展示)	2月5日(日)~ 2月26日(日)	1,954 人
市民学芸員自主企画展示「五月人形」(旧進藤家住宅)	4月26日(火)~ 5月17日(火)	1,351 人
市民学芸員自主企画展示「七夕」(旧進藤家住宅)	7月1日(金)~ 7月9日(土)	170 人
市民学芸員自主企画展示「十三夜」(旧進藤家住宅)	10月6日(木)~ 10月10日(月·祝)	226 人
市民学芸員自主企画展示「おひなさま」(旧進藤家住宅)	2月14日(火)~ 3月31日(金) 【会期2月14日(火)~ 4月2日(日)】	3,265 人
	合計	18,598 人

# ⑧市民学芸員協働事業

市民とともに歩む博物館の実現のため、市民学芸員を育成し、協働による博物館事業の実施や調査・研究活動の支援を行いました。

今年度も昨年度に引き続き、新規市民学芸員の獲得のため、通年での連続講座として市民学芸

員養成講座を開催し、5名が新規加入しました。また、既存の市民学芸員の意識向上と学びサポートのため、フォローアップ研修を実施しました。さらに、企画展ワーキンググループと協働で企画展 II展示関連作業を行いました。

正固成工成が規度下来で刊でよった。		
市民学芸員養成講座(第1回)「オリエンテーション/教育		
普及事業・博学連携事業と市民学芸員活動について」※	4月16日(土)	6 人
講座生5名		
市民学芸員養成講座(第2回)「小学校6年生体験学習ス	5月14日(土)	3 人
タッフ養成講座」	9月14日(工)	5 八
市民学芸員養成講座(第3回)『博物館の仕事を見よう「バ	6月18日(土)	F 1
ックヤードツアー」』	6月16日(上)	5 人
市民学芸員養成講座(第4回)「IPMについて学ぼう」	7日10日(上)	4 1
※博物館実習と合同開催	7月16日(土)	4 人
市民学芸員養成講座(第5回)「そではく大解剖!そでは		4 1
く辛口採点会」	8月6日(土)	4 人
市民学芸員養成講座(第6回)「博物館の調査研究とフィ	0 8 10 8 (1)	~ 1
ールドワークの心得」	9月10日(土)	5 人
市民学芸員養成講座(第7回)「フィールドワーク実習」	10月8日(土)	5 人
市民学芸員養成講座(第8回)「よその博物館を見に行		
こう一浦安市郷土博物館・船橋市郷土資料館の見学ー」	11月12日(土)	6 人
市民学芸員養成講座(第9回)「小学3年生体験学習スタ		
ッフ養成講座」	12月10日(土)	3 人
市民学芸員養成講座(第 10 回)「博物館の資料整理を体		
版しよう	1月28日(土)	5 人
市民学芸員養成講座(第 11 回)「修了式・記念講演」		
※第2回フォローアップ研修と合同	2月25日(土)	4 人
市民学芸員第フォローアップ研修(第1回)八千代市立郷		
土博物館,千葉市郷土博物館見学	5月24日(火)	15 人
市民学芸員第フォローアップ研修(第2回)「城跡あるき		
の基礎の基礎」	2月25日(土)	6 人
講師:木更津市教育委員会 松本 勝氏	2 /1 20 H (11/	0 / 0
子どもの日イベント「万葉植物園であそぼーよ!」		
※運営参加者	5月5日(木)	13 人
市民学芸員自主企画展示「五月人形」(旧進藤家住宅)	4月26日(火)~	
※展示作業参加者	5月17日(火)	4 人
市民学芸員自主企画展示「七夕」(旧進藤家住宅)	7月1日(金)~	
※展示作業参加者	7月9日(土)	3 人
市民学芸員自主企画展示「十三夜」(旧進藤家住宅)	10月6日(木)~	
※展示作業参加者	10月10日(月・祝)	8人
【市民学芸員協働事業】「お飾り作り」と古民家のメン	TO \1 TO H (\1 \)(\)	
テナンスボランティア※準備・当日協力者	2月22日(火)	7人
市民学芸員自主企画展示「おひなさま」(旧進藤家住宅)		
一成子云真日王正画展が「ねいなさま」(旧連藤家住七)   ※展示作業参加者	2月14日(土)	13 人
市民学芸員葉月の会 自主企画植物画展『ソデフローラ	2月5日(日)~	
10』※展示作業参加者	2月3日日)	16 人
10』	4月40日(日)	

	1	
	4月23日(土)	12 人
	5月29日(日)	11 人
	7月31日(日)	8人
全体会議・定例会   ※6月、9月、11月、12月、2月は中止	8月28日(日)	12 人
7.071( 071( 1171( 1271( 271(a   11	10月29日(土)	11 人
	1月28日(土)	13 人
	3月25日(土)	12 人
体験学習協力 ※17 回実施分の延べ人数	5月~2月	77 人
万葉植物園整備(万葉グループ活動)	通年	会員数
		14 人
植物画作画活動(葉月の会活動)	通年	会員数
	<u> </u>	9 人
地域の史跡・文化財調査(郷土を学ぶ会活動)	通年	会員数
一元次・大学   大田知神田(州土で十分五田到)	四十	4 人
企画展ワーキンググループ	通年	グループ人数
		13 人

# ⑨施設管理事業

博物館施設として恒常的に適正な施設環境を整備するために、本館及び屋外展示施設等の維持管理(修繕・工事・清掃・警備委託・緑地管理・各種点検業務・資料くん蒸・環境測定等)を行いました。また、資料の適正な管理のため、収蔵庫の空調機を修繕し、年間を通してIPM(総合的有害生物管理:日常的に収蔵環境を管理し、薬剤だけに頼らず文化財等をカビや虫等の有害生物から防徐する方法)の理念に基づいた展示環境・収蔵環境の管理を実践しました。

また、博物館来館者が安心・安全に見学できるよう月 1 回の安全点検と消防署の協力を得て、 消火訓練を実施しました。

# ・修繕 12 件

煙感知器交換修繕

市民サロン及び民俗展示室雨漏り修繕他

• 消防避難訓練

日にち:1月25日(水) 場所:旧進藤家住宅

内容:避難訓練・消火訓練